

# みんなのきもち “ありがとう”

## ～平成30年度 寄付報告書～

横浜市女性団体連絡協議会様

昭和43年からチャリティー  
芸能大会を開催し、平成30  
年度は第50回の記念大会で  
した。

横浜市社会福祉協議会へ  
は、平成9年からその収益金  
の一部をご寄付いただいで  
おります。



皆様からいただいたご寄付は「よこは  
まふれあい助成金」とおして、横浜市  
内の地域福祉活動に役立てられました。  
(詳しくはP6、7へ)



横浜市ボランティアセンターマスコット  
“ボラちゃん”



ほら、  
よこはまは  
あったかい

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会  
横浜市ボランティアセンター

## ごあいさつ

横浜市社会福祉協議会の活動にご協力いただきありがとうございます。平成30年度もよこはまあいあい基金、障害者年記念基金、福祉基金及び善意銀行に多くの金銭寄付、物品寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

横浜市においても少子高齢化の進展や近隣のつながりの希薄化等、社会状況の変化とともに、社会的孤立や生活困窮、子どもの貧困など、これまでの福祉制度のみでは対応が難しい課題が増えています。

このような課題の解決に向けては、地域における支えあいの重要性があらためて注目されており、横浜市内の各地域でも、高齢者の交流の場や子育てサロン、草むしり・ゴミ捨てといった家事支援等、参加者のつながりづくりを含めた住民の皆様による様々な活動が展開されています。

皆様のご寄付は、こうした身近な地域の支えあい活動を進めるための貴重な財源として、福祉のまちづくりに生かされています。今後も、誰もが安心して自分らしく暮らせるよう市民の皆様とともに地域福祉の推進に努めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

会長 大場 茂美



## 横浜市社会福祉協議会の主な事業

- 福祉の調査・企画・広報および啓発
- ボランティア活動の推進
- 横浜生活あんしんセンター事業の実施
- 福祉保健研修交流センター「ウィリング横浜」の運営
- 地域福祉活動の推進
- 社会福祉事業の推進
- 障害者支援センター事業の実施

\*横浜市社会福祉協議会は住み慣れた地域の中で、「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」という活動理念のもと、住民やボランティア、市民団体の方々など市域の公私福祉関係者ととも地域福祉活動を中心に様々な活動を展開する民間団体として、昭和26年3月29日に設立されました。

## 寄付の流れ



### 1 寄付のご相談をお受けします

どんなところに寄付したいのか、どのように活用したいのか等寄付者の意向に沿った活用ができるように、お話をお伺いします。金銭だけでなく、物品寄付のご相談も多く寄せられます。(車いす、スポーツ観戦チケット、未使用タオル、災害備蓄用品等)



### 2 寄付を受け付けます

金銭の場合は横浜市ボランティアセンターに直接お持ちいただくか、銀行振り込みをご利用できます。※お振り込みの際は、事前にご連絡ください。※恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担くださいますようお願いいたします。物品の場合は事前にご相談ください。



### 3 寄付者のご意向に沿った団体・施設等へ周知します

金銭の寄付は、地域福祉活動を行っているボランティア団体等への助成金に活用されます。(P6・7参照)物品の寄付は、配分希望団体・施設等へ周知し、調整を行います。周知先は横浜市内の当事者団体、高齢者福祉施設、障害福祉施設、児童養護施設などさまざまです。(P4参照)



### 4 団体・施設等へ配分します

寄付金・物品を横浜市内の必要としている団体・施設等へ配分します。



# 平成30年度善意銀行・基金寄付者 (順不同)

## 善意銀行

善意銀行とは、皆様から善意の寄付（金銭や物品）をお預かりし、市内の当事者団体、社会福祉施設、地域福祉活動団体などに配分することにより、皆様の善意を広げていく事業で、昭和37年（1962年）に徳島で始まった活動が基になっています。

寄付金は、善意銀行配分委員会での審査を経て「よこはまふれあい助成金」等に配分され、地域の福祉活動の推進に役立てられています。

平成30年度寄付金額:6,459,731円 件数:31件

一般財団法人 よこしんふれあい財団 理事長 大前 茂 様  
MHPSエンジニアリング 株式会社 横浜統括部 様  
吟楽会 様(2件)  
株式会社 ぐらしの友 様  
株式会社 ベルク フォルテ森永橋店 お客様一同 様  
株式会社 三好商会 代表取締役社長 水品 洋一 様  
株式会社 悠石 様  
株式会社 横浜ステーションビル シェルプラット東神奈川 様  
社会福祉センター利用者一同 様

宗教法人 真如苑 様  
純福音横浜協会 様  
D'STATION 上永谷店 様  
土志田建設 株式会社 様  
ナザレ工房 シャロンの会 様  
日清オイリオグループ 株式会社 様  
ブックオフコーポレーション 株式会社 様(5件)  
ポニカロード 様  
明治大学校友会 横浜地域支部 様

よこはまシニアボランティア  
ポイント登録者 様  
横浜冷凍 株式会社 様  
ヨコハマ寄付本寄付者 様  
安藤 公雄 様  
山崎 泰則 様  
中林 央一 様  
匿名2件

## よこはまあいあい基金

この基金は、自分たちの地域を支えあう市民活動団体を応援するために、平成4年（1992年）に創設されました。

基金から生み出される果実（利子）と皆様からのご寄付をもとに、各団体へ助成を行っています。同じ地域に住む人たちが支えあうあたたかなボランティア活動は、高齢者、障害者や子育て中の方など、多くの方に大変喜ばれています。

平成30年度寄付金額:4,089,687円 件数:20件

公益財団法人 神奈川霊園 様  
宗教法人 世界平和統一家庭連合 横浜家庭教会 様(12件)  
明治大学校友会 横浜地域支部 様  
ユニー 株式会社 関東営業部 様

よこはまシニアボランティアポイント登録者 様  
ヨコハマ寄付本寄付者 様  
片岡 滋子 様  
匿名2件

## 障害者年記念基金

この基金は、昭和56年（1981年）の国際障害者年を記念し、障害者の自立と社会参加の実現を目指して創設されました。

皆様からのご寄付と、基金から生み出される果実（利子）は、「障害のあるなしに関係なく、誰もが自分らしく暮らしていきたい！」そんな願いをかなえるための活動に役立てられています。

平成30年度寄付金額:75,912,256円 件数:26件

大津の会 様  
株式会社 アイキン電機工業 様  
株式会社 大宮ゴルフコース 代表取締役 甘糟 澄子 様  
共に生きるふれあいバザー実行委員会 代表 綱川 健一 様(5件)  
トレッサ横浜 様

ふれあいチャリティーバザー実行委員会 様(8件)  
明治大学校友会 横浜地域支部 様  
よこはまシニアボランティアポイント登録者 様  
ヨコハマ寄付本寄付者 様  
匿名6件

## 福祉基金

この基金は、昭和57年（1982年）に創設され、横浜市社会福祉協議会が行う自主事業に活用されています。

よこはま地域福祉フォーラムの開催や寄付のPR、区社会福祉協議会の活動支援に充てられ、地域福祉の推進に大きく役立てられています。

平成30年度寄付金額:62,072,180円 件数:10件

NPO法人 日本國風流詩吟吟舞会 様(2件)  
一般社団法人 横浜市港友会 様  
よこはまシニアボランティアポイント登録者 様  
横浜市女性団体連絡協議会 様

ヨコハマ寄付本寄付者 様  
本多 源藏 様  
匿名3件

# 善意銀行（物品寄付）

寄付物品では、車いすやスポーツ観戦チケットなど様々なご寄付をいただきます。  
いただいた物品は、横浜市内の当事者団体や社会福祉施設などに配分しています。

## 平成30年度寄付者（順不同） 寄託30件

- 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 様
- 宮内建設 株式会社 様
- 横浜労働者福祉協議会 様
- 日本音楽文化交流協会 代表 及川 光悦 様
- 横浜貨物総合 株式会社 様
- 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 様（2件）
- ノア・グローバルエンタテインメント株式会社 代表取締役 不破 洋介 様
- 株式会社 日立物流南関東 日立物流「まごころ基金」 様
- 株式会社 NB建設 様
- 千代田化工建設 株式会社 様
- 相鉄グループCSR推進事務局 様
  - ・相模鉄道 株式会社 様
  - ・相鉄バス 株式会社 様
  - ・相鉄ステーションリテール 株式会社 様
  - ・相鉄ローゼン 株式会社 様
  - ・株式会社 葉山ボンジュール 様
  - ・相栄フーズ 株式会社 様
  - ・相鉄不動産 株式会社 様
  - ・相鉄不動産販売 株式会社 様
  - ・株式会社 相鉄リビングサポート 様
  - ・株式会社 相鉄アーバンクリエイツ 様
  - ・株式会社 相鉄ビルマネジメント 様
  - ・相鉄ホテル 株式会社 様
  - ・株式会社 相鉄ホテルマネジメント 様
  - ・相鉄企業 株式会社 様
  - ・横浜熱供給 株式会社 様
  - ・株式会社 相鉄ピュアウォーター 様
  - ・相鉄ビジネスサービス 株式会社 様
  - ・相鉄ホールディングス 株式会社 様
- 株式会社 インフィニティー 様
- 株式会社 CTC物流 様
- 横浜マリノス 株式会社 様（2件）
- アネスト岩田 株式会社 エアエナジー事業部 様
- 横浜信用金庫 様（4件）
- 株式会社 横浜アリーナ 様
- 株式会社 横浜スタジアム 代表取締役社長 岡村 信悟 様
- 公益社団法人 全日本不動産協会 横浜支部 支部長 佐々木 富見夫 様
- JXアイティソリューション 株式会社 様
- 公益財団法人 みずほ教育福祉財団 理事長 森 信博 様（2件）
- 匿名（3件）

## 寄付物品（抜粋）

- ・車いす
- ・スポーツ（野球・サッカー・大相撲）観戦チケット
- ・美術館招待券
- ・コンサート招待券
- ・子ども用玩具
- ・ランドセル 等



## 主な配分先

- ・在住ひとり親家庭
- ・障害児福祉団体
- ・児童福祉団体・施設
- ・青少年支援団体
- ・高齢者福祉施設・団体
- ・障害児者福祉施設・団体・連絡会 等



## ありがとうの声たくさん届いています！

寄付を受け取った方々から、お礼状がたくさん届いています！  
ここでは、届いたお礼状の一部を紹介します！

中学生の娘は将来はピアノの先生になりたいという夢を持っています。  
次第にプロのピアニストのコンサートに出かけて楽しむことを覚え、親としては勉強のためとどんどん行かせてやりたいと思う反面、正直経済的にはとても厳しく、いつしか娘一人をコンサートに行かせて、私は仕事に行きたくて、弟は家で留守番か近所で遊ぶというパターンが定着していました。この度は招待券をプレゼントいただいたおかげで、誰かが我慢をするのではなく、3人そろって、ちょっぴりおしゃれをして、コンサートにお出かけすることができました。本当に楽しく、ぜいたくな時間を過ごさせて頂きありがとうございました。

初めてのサッカー観戦でした。子どもも楽しんで観戦していました。  
貴重な経験ありがとうございました！

届いたお礼状の一部▶  
絵が描かれていたり、かわいい色紙に書かれていたり、工夫を凝らしたお礼状がたくさん。これらのお礼状を寄付者の皆様にお届けします。



## 読み終わった本の寄付 『ヨコハマ寄付本』

読み終わった本の中には、まだ市場価値があるにも関わらず、ゴミとして廃棄されるものが多く存在します。そうした読み終わった本をご寄付いただくことで、その査定額が横浜市社会福祉協議会への寄付となり、地域の福祉活動等のために使われます。

さらに、協力会社より査定金額の10%に当たる金額が上乗せされ、横浜市社会福祉協議会に寄付されます。

本の寄付については、横浜市ボランティアセンターを始め、市内28箇所（31年3月現在）に設置されている回収ボックスをご利用ください。

※回収ボックスについての詳細はお問合せ下さい。



<回収ボックス>



こちらのQRコードから  
ホームページをご覧ください。

ホームページにも  
詳しく掲載しているよ



平成30年度中に寄せられた寄付：15,145冊 281,132円

【協 力】 ブックオフコーポレーション株式会社

【問合せ先】 横浜市社会福祉協議会 横浜市ボランティアセンター TEL：045-201-8620

### 寄付者（順不同）

前川 孝子 様（3件）	横浜のおばあちゃん 様(2件)	佐藤 清隆 様(2件)	中野 栄二 様	注文の多いぼこ丸 様
椎橋 雄熙 様	フエナリ 様	MIEKO 様	古賀 敏之 様	成井 光子 様
李 慈満 様	井崎 美香 様	阿部 良江 様	小林 伸枝 様	大島 キヨ子 様
野間 智恵子 様	佐伯 治雄 様	YURIKO 様	中嶋 賢二 様	
社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 様(2件)	南区福祉保健活動拠点利用者一同 様(2件)	社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 様		
社会福祉法人 横浜市保土ヶ谷区社会福祉協議会 様(4件)	港南区福祉保健活動拠点利用者一同 様(2件)	社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会 様		
社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会 様(2件)	社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会 様(3件)	瀬谷区福祉保健活動拠点利用者一同 様		
横浜市社会福祉センター利用者一同 様(8件)	横浜市老人福祉センター横浜市野毛山荘 様(2件)	ウィリング横浜利用者一同 様(4件)		
横浜市東永谷地域ケアプラザ 様(2件)	葛が谷地域ケアプラザ利用者一同 様	横浜市反町地域ケアプラザ 様(2件)		
横浜市豊田地域ケアプラザ 様	株式会社 高栄設備工業 様	日揮 株式会社 様(2件)		
損保ジャパン日本興亜 株式会社 様	ダイワロイネットホテル横浜関内 様	ダイワロイネットホテル新横浜 様		
株式会社 三上 様	YFAI Japan 様	横浜冷凍 株式会社 様(2件)		
株式会社 ジェイコムイースト横浜テレビ局 様(3件)	フォーシーズンズヴィラそよかぜ 様(3件)	JX エンジニアリング 株式会社 様		
特定非営利活動法人 横浜移動サービス協議会 様	NEC ネットズエスアイ株式会社 神奈川支店 様	Meiji Seika ファルマ労働組合横浜研支部 様		
匿名 48 件				

Pick UP

## 遺贈について

人生最後の社会貢献として遺贈という方法があります。

遺贈とは寄付のひとつのかたちで、遺言書を作成してご自身の財産の受取人やその配分先を指定することをいいます。

民法が定める法定相続よりも優先されますので、ご自身の意志に沿った財産の配分をすることができ、税制上の優遇措置もあります。

横浜市社会福祉協議会を配分先として指定していただくと、あなたの大切な財産が横浜市内の地域の助け合い活動のサポートに生かされます。



## 遺贈に関するQ&A

**Q** 遺贈寄付は  
いくらくらいから  
可能ですか？

**A** いくらからという  
決まりはありません。  
財産の一部だけを  
寄付することも可能です。

**Q** 遺言書は  
どのように作成すれば  
良いですか？

**A** 書き方や手続きに一定の決まりがあります。それに沿っていない場合、無効になることもありますので、弁護士・司法書士等の専門家に相談することをお勧めします。公証役場で公正証書遺言を作成すると、公証人によって保管されますので、紛失や偽造される心配がありません。

皆様からいただいたご寄付は「よこはま ふれあい助成金」をとおして地域の福祉活動に役立てられています。

# ～よこはま ふれあい助成金 助成団体～

## よこはま ふれあい助成金

よこはま ふれあい助成金は、より豊かな市民社会の実現のために、市民の自発性のもと、横浜市内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的として実施しています。障害者年記念基金、よこはまあいあい基金にいただいた寄付の他、善意銀行や共同募金からの資金を含め、平成30年度は2,257団体に対し、179,606,500円の助成を行いました。

## 継続的奨励助成（区社協受付分）

助成区分	助成対象
要援護者支援区分	集いの場活動、家事・生活支援活動、配食活動、送迎活動
障害児者支援区分	障害児者支援活動・当事者活動、宿泊・日帰り活動など
福祉のまちづくり区分	布おもちゃグループ、セルフヘルプ活動、福祉の講座・研修会など
健康増進区分	健康増進事業、施設など訪問する特技ボランティア活動
平成30年度配分実績：2,244件 174,106,500円	

## 横浜市地域福祉保健計画助成（市社協受付分）

1 横浜市地域福祉保健計画に沿って、新たに取り組む、先駆的な事業に対する支援事業			
平成30年度助成団体一覧			
NO.	団体名	申請事業名・内容	助成額(円)
1	特定非営利活動法人 神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク	視覚障害当事者による社会モデルに基づく福祉教育講座提供事業	916,000
2	認定特定非営利活動法人 よこはま成年後見つばさ	地域における成年後見制度利用促進事業	1,000,000
3	特定非営利活動法人 横浜メンタルサービスネットワーク	中学・高校生の放課後支援 + キャリア支援「Irodori」プラス事業	916,000
4	特定非営利活動法人不登校・発達支援ネットワーク SeedsAPP	不登校児童・生徒を対象としたフリースクール	300,000
5	特定非営利活動法人スマイルオブキッズ	患者・家族滞在施設「リラのいえ」 開設10周年広報強化事業	300,000
6	NPO法人日吉子育て応援団	乳幼児を育てている親たちと地域防災を考える事業	300,000
7	特定非営利活動法人びーのびーの	みんなで夕食の会「たべる～”ば”大倉山」	300,000
8	特定非営利活動法人フードバンク横浜	ひとり親食支援	300,000
9	NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク	発達障がい地域理解啓発事業 ～児童向け障がい理解啓発出前講座～	298,000
10	特定非営利活動法人横浜市視覚障害者福祉協会	音声訳ボランティア入門講座修了者向け フォローアップ研修	300,000
11	特定非営利活動法人バンブーまなび塾	不登校・ひきこもりの青少年に対し、相談・居場所・ 学習支援を行い、自立を支援する事業	300,000
12	横浜ひまわり家族会	市民公開講座「家族のための依存症回復プログラム」	170,000
合 計			5,400,000
2 障害者グループホーム開設準備事業			
13	特定非営利活動法人いずみ福祉会	知的・精神障害 グループホーム開設準備事業	100,000
合 計			100,000

# 助成団体紹介



## 特定非営利活動法人 びーのびーの

### 団体概要

港北区内で、親と子のつどい広場事業や港北区地域子育て支援拠点どろっぷの運営を通じて、子育てに悩んでいる方を地域の中で支え合い、育てあうための支援をしています。

地域のなかで  
子育てを  
応援しています

### 事業内容

子育ての不安や孤独感、家族間の悩みを抱えた方が夕食時(夜間)に集い、シニア世代のボランティアたちが作るカレーを食べたり、おしゃべりをします。みんなで一緒に過ごすことで、親・ボランティアが共に寄り添い、関係性を育んでいます。子どもたちも、学生ボランティアとの遊びを通じて、親しさが増えています。こうした普段の暮らしの中にある居場所を通じて、地域の様々なつながりが生まれ、「地域における切れ目のない家庭支援、援助の場づくり」につながっています。

### お礼

この事業に参加した保護者から、「この場があるから子育てを頑張れる」という声があがっています。さらに様々な課題を抱えながらも、子どもの育ちを共に喜び、時に涙してくれる人に出会えた体験を経て、今度は他の人のために働く存在になりつつあります。このようなつながりが港北区全体・横浜市全体に広がっていくようこの事業を継続していきたいと思っています。皆様のご寄付に心からの感謝をこめて御礼申し上げます。

## NPO法人 夢・コミュニティ・ ネットワーク

### 団体概要

学びあいとまちづくりに取り組む団体として、誰もが安心して自分らしく暮らせる社会をめざし、「地域での仲間づくり」をキーワードに、自治会や商店街と連携して講座やイベントの開催をコーディネートしています。

「仲間づくり」の輪が  
広がっています

### 事業内容

よこはま ふれあい助成金の申請事業である「発達障がい地域理解啓発事業」をはじめ、次世代育成・子どもの健全育成を目的とした、子どもたちが主体的に関われる地域向け講座やイベントの開催、親と子のつどいの広場 夢ひろば、コミュニティステーション夢まるの運営など、地域に仲間を作るための「きっかけの場づくり」を行っています。

### お礼

皆さまからのご寄付による助成金を活用させていただき、発達障害理解のための啓発活動としてのPRや出前講座を実施できました。活動が浸透していくことで、温かなまなざしの環境が地域に育まれることは、障害のあるなしに関わらず、誰もがいきいきと安心して暮らせる地域社会につながると信じています。今後とも応援くださいますようお願いいたします。

# ご存知ですか？ 税控除

横浜市社会福祉協議会の各基金や善意銀行にご寄付いただくと、所得税や法人税の優遇措置が受けられます。

## 個人の場合

確定申告によって、所得税法上の「寄付金控除（所得控除）」（所得税法第78条）または「税額控除」（租税特別措置法41条）を受けることができます。また、地方税法上（住民税）の「寄付金税額控除」を受けることができます。

横浜市民の方は、市民税と県民税の両方の控除を受けることができます。

### 所得税では…

#### 寄付金控除

(所得税法78条  
第2項第3号)

#### 税額控除

(租税特別措置法  
41条18の3)

または

### 住民税では…

#### 寄付金税額控除

(地方税法上の  
住民税)

個人で寄付された方が出来る税控除

## 法人の場合

確定申告によって、寄付された金額の一部を法人税法第37条の規定により、「損金算入」することができます。

## 寄付についてのお問い合わせは…

社会福祉法人

横浜市社会福祉協議会 横浜市ボランティアセンター

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1  
横浜市健康福祉総合センター8階

☎ 045-201-8620

FAX 045-201-1620

E mail yvc@yokohamashakyo.jp

開館日 月～金 : 午前9時～午後9時

土・日・祝 : 午前9時～午後5時

休館日 毎月最終週の月曜日

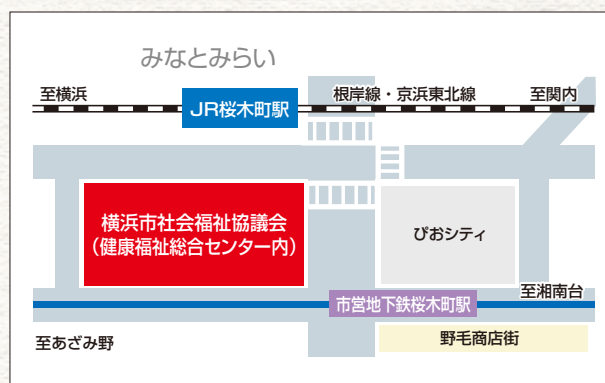
年末年始(12月29日～1月3日)

全館休館日(4月29日、11月3日、2月11日)



横浜市 ボラセン

検索



(各区社会福祉協議会でも寄付をお受けしています。詳細は上記までお問い合わせください。)